

コード No. 28013

**Anti-Human
mLST8 (L17) Rabbit IgG Affinity Purify**

容量 : 100 µg
ロット No. :

はじめに : mLST8 (mammalian lethal with sec-13) は WD40 ドメインを持つ約 39 kDa のタンパク質で、mTOR キナーゼ複合体 (mTORC1 / mTOR complex 1) の構成因子として同定され、その後 mTORC2 の構成因子でもある事が明らかとなりました。mLST8 は生物種を越えて保存されており、各種細胞を通じて広範に発現しています。mTOR のキナーゼドメインに結合すること、および RNAi により mTOR の基質である p70 S6 キナーゼのリン酸化が低下することから、mTOR キナーゼ活性を促進する役割を果たしていると推定されています。

免疫抗原 : Human mLST8 のN末部分合成ペプチド (TAGYDHTVRFWQAHSIC)

精製方法 : 抗原ペプチドによる特異精製

包装形態 : 1% BSA, 0.05% NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加 (この時濃度は 100 µg/mL となります)

保存方法及び : 2 ~ 8 °C 保存 5 年間安定

安定性 : 溶解後 -20 °C 保存 2 年間安定

使用目的及び : ウェスタンブロッティング 0.5~5 µg /mL にて使用可能

使用方法 : 免疫沈降法 1~5 µg /Test にて使用可能